

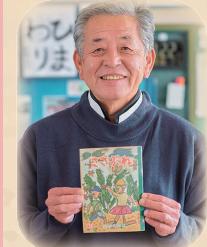
流るる

ささぶね

～文集で振り返る田方の60年～

『ささぶね』は、戦後から現代まで、田方の小学生たちの作文をつづってできた文集です。今年の田方広報研究会共同編集は『流れるささぶね』文集で振り返る田方の60年～。おじいちゃんもお母さんも、この特集を読んで、小学生だったあの頃に戻つてみましょう。

60年前 昭和37年～39年のささぶね より



*スペースの都合により、作文は一部省略しています。文中の漢字・平仮名が混在する表記は原文のまま掲載しています。

オリ・ン・ピックを見て
わたしたちは、十月六日に神奈川県との県境で聖火をむかえた。多くの人たちが出むかえに来ていた。開会式から閉会式までの二週間、テレビと新聞にかじりつくようにして、東京オリンピックの感覚を味わつた。よく見たのは、レスリング、重量あげ、体そ、バレー、ボール、水泳だ。わたしは、今までプロレスを見たのがとても好きだったが、レスリングを見て、プロレスがつまらなくなつた。それは、みんなが、規則を守つてやつてるので、とても気持ちがいいからだ。オリ・ン・ピックを見て気持ちよかつたのは、力いっぱ

い戦いぬいて勝ち、表しよ台の上立つて、いかにもうれしそうな選手の顔を見ることだ。また、表しよ台の選手が、たがいにあく手をかわし、メダルを手にして、みなにほこらしげに見せる時の顔、わたししたまでうれしくなる。アメリカの国歌、ソ連の国歌ともなじみになった。そして、日本の君が代と一緒にあがる日の丸。なみだの出そなその時、感覚を、わたしは忘れない。

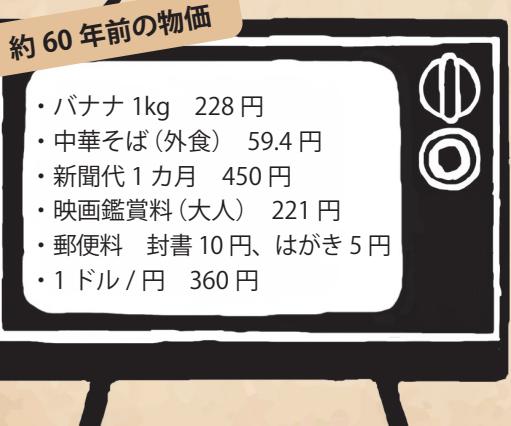
(函南小6年)



昭和39(1964)年
42号掲載

約60年前の田方

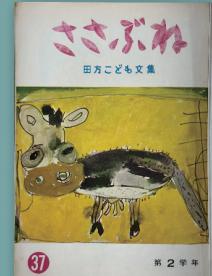
- 昭和33(1958)年
- ・中伊豆町制施行
- ・狩野川台風襲来、伊豆被害甚大
- 昭和34(1959)年
- ・北狩野村を分村し、修善寺町と
- 昭和35(1960)年
- ・天城湯ヶ島町制施行
- 昭和36(1961)年
- ・かつらぎ山口ーブウェイ完成
- 昭和37(1962)年
- ・伊豆スカイライン開通
- 昭和38(1963)年
- ・かつらぎ山口ーブウェイ完成
- 昭和39(1964)年
- ・伊豆スカイライン開通
- 昭和40(1965)年
- ・函南町制施行
- ・狩野川放水路完成



約60年前の物価

- ・バナナ 1kg 228円
- ・中華そば(外食) 59.4円
- ・新聞代 1ヶ月 450円
- ・映画鑑賞料(大人) 221円
- ・郵便料 封書10円、はがき5円
- ・1ドル/円 360円

約60年前の日本



昭和38(1963)年
37号掲載

ぼくのおじいちゃんは、十日分ずつくれるこになつてている。中学のねえちゃんは、一ヶ月まとめてもらうが、ぼくは二百円ずつもらう。ところが、ぼくは、四、五日で全部つかつてしまふ。あと五日間、とても待つていられない。そこでねえちゃんから借りるのだが、だんだんお金が多くなつてしまふ。たんとたると、貸してはくれなくなる。
なぜお金をたまるかといふと、どうせやせきラーメンのせいだと思ふ。ぼくはお手伝いやおつかいの時、お金をもらつてじづかいを少なくして、きめられたじづかいを少なくすうにして、りん時の収入は貯金したい。だが、今までのくせがなかなかおらないので苦労している。

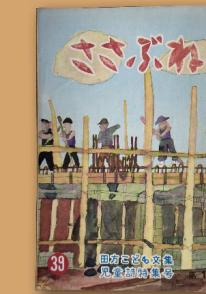
(八岳小6年)

おとつさん

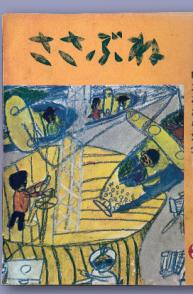
うちのおとうさんは、いつもぱりきで木や石をだしに行つています。朝、おとうさんは馬や牛にかいばをくれ、どうぐをそろえたり、馬にブラシをかけます。石は、とってもおもたいそうです。道がわるいので、ふくもズボンもどろだらけでかえつてきます。わたしは、ほんとに大へんなど。と思いました。「おかえりなさい」というと、「おとなしかつたかね。べんきょうは、なにしてき

わたしの町は、大仁町です。北にはふじ山が見え、東の箱根山の右手の方には伊豆スカイラインが見えます。スカイラインは、オリ・ン・ピックごろには、かんせいするそうです。南の天ヶ原からは、かの川が流れだし、するがわんにそいでいます。夏になるとあゆつりの人たちが大ぜいかわつているのはともづりです。このやさしい川もかの川みたいふうのようなさいがいをおこすことがあるので、ゆだんはできません。

(東洋小4年)



昭和38(1963)年
39号掲載



昭和37(1962)年
36号掲載